NetSupport Manager

著作権© 2023
NetSupport Ltd
無断転載を禁ず

目次

本マニュアルで使用している専門用語 4

インストール 4

システム条件 4
インストールを計画する 7
インストールを開始する 8
NetSupport ライセンス使用許諾書 8
ライセンス情報 9
セットアップタイプの選択 9
カスタムセットアップ 10
プログラムのインストール 12
インストールの完了 12
既にインストールされています 13
NetSupport Manager をアンインストールする 14
評価用体験版 14

拡張インストール 15

配布用コピーを作成する （ネットワークインストール） 15
サイレント/無人インストール 16
　設定オプションダイアログをインストールする 17

NetSupport Manager デプロイ - NetSupport Manager's リモートインストールツール 20

Windows XP に配布する 21
NetSupport Manager デプロイの仕組み 22
必須条件 22
デプロイの手順 23
　ドメイン環境 23
　ワークグループ環境 24
　一般的なエラー 27

NetSupport Manager コントロールを起動する 30

Mac ベースのシステムに NetSupport Manager をインストールする 31

Google Chrome OS デバイスに NetSupport Manager のインストールと設定 32

NetSupport Manager Android クライアントのインストールと設定 35

iOS および Android 用 NetSupport Manager コントロール . 38

読者のコメント 39

本マニュアルで使用している専門用語

「コントロール」はクライアントに表示したり、クライアントを表示したり、操作を引き継ぐワークステーションまたはデバイスです。ビューアとも呼ばれています。

「クライアント」は表示される、または引き継がれるワークステーションまたはデバイスです。ホストとも呼ばれています。

インストール

システム条件

いくつかの NetSupport Manager の機能は特定のファイル/アプリケーション に依存しています。

PC 動作環境：
Windows 11、Windows 10、 Windows 8、8.1 (32bit および 64Bit)、Windows Server 2022、Windows Server 2019、Windows Server 2012、Windows 7* (32bit および 64Bit)、Windows 2008 (32bit、 64 bit および R2)、 Vista (32bit および 64bit) 、Windows 2003.

* NetSupport Manager コントロールを Windows 7 で実行するには、Aero を有効にする必要があります。スタート>コントロールパネルを選択します。外観とカスタマイズセクションで、**色のカスタマイズ**をクリックします。 配色メニューからWindows Aeroを選択し、**OK**をクリックします。

TCP/IP、HTTP またはレガシー（IPX および NetBIOS）。

NetSupport Manager は、WYSE Technologies、Microsoft、HP、Ncomputing （X-series and L-series）、MiniFrame （SoftXpand）その他の MultiPoint、 MultiSeat およびバーチャル環境との互換性だけでなく、シンおよびゼロクライアント環境とのフル統合を提供しています。

Mac 動作環境：
NetSupport Manager クライアントは macOS と互換性があります。また Mac 用のユニバーサル証明を同梱しています。

NetSupport Manager Mac コントロールおよびクライアントは、Intel プラットフ ォームの macOS バージョン 10.9 - 10.13 以降。

macOS 10.14 - 11 の最新バージョンをサポートするために特定の「クライアント」が利用可能です。

Android クライアント
Android 用 NetSupport Manager クライアントは、各 Android デバイス（5 以降）にインストールし、Windows コントロール（12.5 以降）から接続することができます。

Chrome OS クライアント：
既存または新規に NetSupport Manager で管理されている環境で使用する場合、Chrome クライアント拡張用 NetSupport Manager は、Google Chrome OS が実行している各 Chromebook にインストールすること ができます。コントロールから、各システムに接続できるようになり、画面を監視したり、素早く効果的に各 Chromebook と対話できるようになります。

Mobile Control
iOS および Android 用 NetSupport Manager コントロールは、既存の NetSupport Manager リモートユーザーのために iPad、iPhone、iPod、Android タブレットおよびスマートフォンまたは Kindle Fire からリモートでモバ イルリモートコントロールを提供します。

NetSupport Manager Mobile App は、Google Play、アップルの iTunes Store、Amazon アプリストアからダウンロードすることができます。

レガシープラットフォーム対応
以下のプラットフォームのレガシー対応が提供されます：

Windows NT4、Windows 2000、Windows XP および Windows 2003（Service Pack 1 以前）。

注意： これらのプラットフォームでは、以前のバージョンの NetSupport Manager が必要になる場合があり、www.netsupportmanager.com/downloads.asp からダウンロードできます。

Linux　動作環境：
NetSupport は現時点では次の Linux 製品に対応しています：OpenSUSE 11.2 およびそれ以降、SUSE Enterprise 11、SUSE Enterprise Server 11、 Ubuntu/Edubuntu 9.04 およびそれ以降、Debian へ 6、そして、Red Hat Enterprise Linux 6、Linux Mint 9 およびそれ以降、そして Fedora 12 およびそれ以降。

デスクトップマネージャー： Gnome、KDE、Unity 2D、Ubuntu Classic（No Effects Only)、MATE そして Cinnamon.

Pocket PC：
OS： Pocket　PC 2003 または Windows Mobile 2003 もしくはそれ以上
プロセッサ： Strong ARM プロセッサ
ActiveSync/WiFi ワイヤレス LAN 互換
デバイス RAM： 32Mb (64Mb 推奨)
ハードディスク： 最小 2Mb、フルインストールには 10Mb 必要

Windows CE
OS： Windows CE 4.2 またはそれ以上
プロセッサ： Strong ARM プロセッサ、X86 互換
ActiveSync 互換
デバイス RAM： 32Mb (64Mb 推奨)
ハードディスク：5Mb 以上の空き容量

インストールを計画する

NetSupport Manager のインストールは非常に簡単です。いくつかのシン プル なルールに従うだけで、短時間でインストールしてお使いいた だけます。

どの機能をインストールするか決める

他の PC やデバイスを遠隔操作するワークステーションにはコントロールをインストールする必要があります。

引き継がれるまたは操作されるすべてのマシンまたはデバイスには、クライアントをインストールする必要があります。

スクリプトやデプロイを使用する、ゲートウェイとしてマシンを使用するなどの高度な NetSupport Manager の機能でインストールをカスタマイズする 必要があるか決めます。

また NetSupport Manager には NetSupport School トレーニングツールが提供されています。個別、事前に定義されたグループまたはクラス全体として研修生と対話するだけでなく、指導や視覚的/聴覚的に監視する機能が指導者に用意されています。

どのネットワークプロトコルを使用するか決める

インストールするコンピュータで使用するネットワークプロトコルを決定します。NetSupport Manager は TCP/IP と HTTP をサポートし、IPX と NetBIOS のレガシーサポートを提供します。

NetSupport Manager はマルチプロトコルに対応しているため、同一のコント ロール から異なるプロトコルのクライアントに接続できます。デフォルト 設定を選択して、後で変更します。

注意: デフォルトでは、コントロールは TCP/IP を使用するように設定されています。それ以外のプロトコルを使用する場合は、コントロールを初めて起動した直後に設定してください。

以上で NetSupport Manager コントロールとクライアントのインストール準 備が完了 しました。

このガイドは、Windows プラットフォームでのインストール手順を説明します。別のサポートされているプラットフォームに NetSupport

Manager をインストールする場合、CD からすべてのプラットフォームのインストールオプションを選択するか、当社のウェブサイト www.netsupportmanager.com/downloads.asp 、のダウンロードエリアを参照してください。

インストールを開始する

また、www.netsupportmanager.com/downloads.asp から NetSupport Manager をダウンロードすることができます。

メニューより該当する言語をクリックし、NetSupport Manager をインスト― ルするためのオプションを選択します。

使用するインストーラを setup.exe または MSI ファイルのどちらか選択し ます。Active Directory にデプロイを実行する必要がある場合は、MSI ファイルを使ってインストールしてください。

NetSupport Manager インストーラーはようこそ画面を表示し始めます。続けるには[次へ] をクリックします。

注意:

- お使いの Windows オペレーティングシステムをアップグレードする場合は、アップグレード前に NetSupport Manager を必ずアンインストー ルしてくださいオペレーティングシステムのアップグレードが完了後に NetSupport Manager を最インストールすることができます。
- インストールの際は、必ず管理者アカウントでログインしてください。

NetSupport ライセンス使用許諾書

NetSupport ライセンス使用許諾書が表示されます。ライセンス使用許諾書をよくお読みください。続行するには [次へ]をクリックします。

使用許諾契約書に同意しない場合は、［ライセンス使用許諾書に同意しない］ を選択し、［キャンセル］ をクリックしてください。NetSupport Manager はインストールされず、画面の指示に従いインストールプログラムを終了してください。

ライセンス情報

登録を選択し、提供された NetSupport Manager のライセンス詳細を入力し ます。

NetSupport Manager の体験版の場合は、30 日体験版を選択し、[次へ] をクリックします。

セットアップタイプの選択

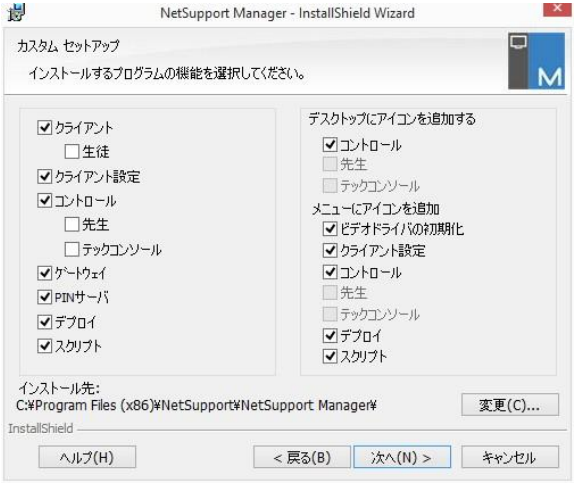
ワークステーションにインストールするセットアップの種類を選択します。

- **標準**
  コントロールユーザーが、一般的に必要なコンポーネントをすべてインストールします。ゲートウェイは除外されます。NetSupport Manager の各コンポーネントの説明は下記を参照してください。
- **クライアント**
  クライアントソフトウェアをインストールします。この機能は遠隔操作されるワークステーションにインストールする必要があります。
- **カスタム**
  コンピュータに合ったコンポーネントの組み合わせを個々に選択できます。

続行するには、[次へ] をクリックします。

カスタムセットアップ

カスタムセットアップを選択すると、各コンピュータに合ったコンポーネントを選択できるようになります。



クライアント
リモートコントロールしたいコンピュータにこのコンポーネントをインストールします。

スクール　生徒
トレーニング向けツールの NetSupport School の生徒用コンポーネント をインストールします。

クライアント設定
クライアント設定を使ってクライアントの設定とセキュリティを確立します。インストール処理の最後に基本設定に移行できます。高度な設定をしたい場合は、クライアント設定コンポーネントをインストールしてください。

コントロール
クライアントのコンピュータを操作するコンピュータにこのコンポーネントをインストールします。ショーなどの機能をフル使用するには、クライアントコンポーネントも一緒にインストールすることを推奨します。

スクール　先生
トレーニング向けツールの NetSupport School の先生用コンポーネントを インストールします。

テックコンソール
テックコンソールをインストールします。コンピュータ教室の担当技術者やネットワーク管理者が主な NetSupport School の機能を使用できる ようになります。

ゲートウェイ
NetSupport Manager ゲートウェイはインターネットを介してクライアントとコントロールを接続する方法を提供しています。既存のファイアウォール構成を修正せずにウェブベースのリモートコントロールを行なえます。 クライアントとコン トロール間にはダイレクト接続はありません、全データは ゲートウェイを経由して通過します。そのためゲートウェイコンポーネントはコントロールとクライアントとは独立してインストールすることができます。ゲートウェイコンポーネントを選択した場合、ゲートウェイ設定ダイアログ がインストール終了後に表示されます。

注意： NetSupport DNA ローカル（サーバー）ゲートウェイがインストール されているマシンには、ゲートウェイをインストールできません。

PIN サーバ
NetSupport Manager の PIN サーバをインストールします。PIN サーバは PIN 接続機能を使用時に固有の PIN コードを生成するセントラルポイントを提供します。

デプロイユーティリティ
デプロイにより複数の NetSupport Manager のインストール作業をそれぞれ のコンピュータに訪れずに行なうことが可能です。

スクリプト
NetSupport Manager スクリプトとスケジューラのスイートをインストールし ます。手動作業を自動化するためのスクリプトを作成し、特定の時間に実行するように予定します。夜間の更新などに向いています。

デスクトップアイコンをインストールする
デスクトップアイコンを作成するかどうかを選択します。例えば、NetSupport コントロール、NetSupport School 先生、NetSupport School テックコン ソール用のプログラムへの簡単なアクセスを可能にします。

スタートメニューアイコンをインストールする
インストールするコンポーネントのスタートメニューアイコンを作成するかどうかを選択します。

インストール先：
デフォルトでは、NetSupport Manager は C:￥Program Files ￥NetSupport Manager ￥NetSupport Manager フォルダにインストールされま す。別のフォル ダにインストールしたい場合は、[変更] をクリックします。

続行するには、[次へ] をクリックします。

プログラムのインストール

インストールを開始するには、[インストール] をクリックします。その 前の選択を変更するには、[戻る] をクリックします。インストールを中止する には、[キャンセル] をクリックします。

注意: クライアントのインストールを選択した場合、Windows が初期化時に クライアントを起動するよう System.INI とレジストリに必要 な変更をします。NetSupport Manager は、既存のドライ バを置き換える ことはありません。

インストールの完了

この最終画面はインストールが正常に完了したことを意味します。

クライアント設定を実行する

インストール処理の最後に、クライアント設定を実行することができます。ここで基本的なクライアントの情報やセキュリティを設定できます。選択したコンポーネントの一つとしてクライアント設定がインストールされている場合、拡張クライアント設定オプションにアクセスできるようになります。

リモートデプロイを実行する
このオプションを選択するとインストール処理後に、NetSupport Manager デプロイツ ールを起動します。複数のコンピュータに NetSupport Manager をリモートでインスト ール、設定できます

セットアッププログラムを終了するには、[完了] をクリックします。

注意: ゲートウェイコンポーネントのインストールを選択した場合は、ゲートウェイ設定 ダイアログが表示されます。ゲートウェイ 用のセキュリティを作成します。

既にインストールされています

既に NetSupport Manager がインストールされている場合、この画 面が表示されます。

- **変更**
  インストール済みのプログラムを変更します。

- **修復**
  プログラム内のインストールエラーを修復します。

- **削除**
  コンピュータから NetSupport Manager を削除します。

オプションを選択し、[次へ] をクリックします。

NetSupport Manager をアンインストールする

NetSupport Manager をアンインストールする一般的な方法はコントロールパネル内の［プログラムの追加と削除］で NetSupport Manager を選択する 方法です。

Windows XP およびそれ以降のワークステーションには、NetSupport Manager デプロイが、離れた場所から複数のアンインストールを実行するために使用されます。

評価用体験版

NetSupport Manager の評価版キットは販売店のホームページから ダウンロード可能です。子購入前に NetSupport Manager をお試し いただくことができます。評価版ソフトウェアは次の制限事項を除き全機能をお使いいただけます：

- 最大 10 クライアントがネットワーク上で同時にお使いいただけます。
- 評価期限が過ぎるとコントロールおよびクライアントプログラムは起動しません。

購入時にシリアル番号を発行して制限を解除することができます。これにより評価版キットをライセンス製品にアップグレードすることが可能です。

体験版をライセンス製品版にアップグレードするには
プログラムグループフォルダ［NetSupport Manager］をインストールしたディレ クトリ内の PCILIC.EXE ファイルを 開きます。

NetSupport Manager ライセンスダイアログが表示さます。ライセンス の詳細を入力してください。半角全角大文字小文字に注意して入力してください。

正しいライセンス情報を入力したら、[生成] をクリックしま す。これで NetSupport Manager は製品版になります。

拡張インストール

配布用コピーを作成する （ネットワークインストール）

NetSupport Manager の管理 インストール(配布用コピー) は、インストールメ ディアやライセンス詳細が容易に利用できないネットワーク PC への NetSupport Manager のインストールや一度もしくは期間で数回のインスト ール作業を支援するようにデザインされています。

このタイプのインストールはあらかじめ特定のオプションを備えた NetSupport Manager のセットアップを設定することもできます。そのた め、確実に同一の設定で全てのインストールを行なえます。

作成したら、標準インストール、サイレントインストール、または NetSupport Manager デプロイルーチンのイブとして実行時に配布用コピーを使用することができます。

サーバ上に NetSupport Manager 配布用コピーを設定するには

1. インストールを予定しているすべての PC がアクセスできるネットワーク上にフォルダを作成します。
2. オリジナルメディア(CD または ダウンロード)から SETUP.EXE ファイルをコピーします。
3. 有効な NSM.LIC ファイルを作成し、このフォルダにコピーします。 インストール時にライセンスファイルがフォルダに存在しない場合は、 NetSupport Manager は体験版のライセンスを使ってインストールします。
4. CLIENT32U.INI ファイルを作成し、このフォルダにコピーします。

注意: 許可のないユーザーによる設定の変更を回避するため、ネットワークフォルダを［読み取り専用］にしてください。

サーバから各コンピュータにインストールするには

1. インストールするコンピュータで NetSupport Manager のセットアップ ファイルが存在するネットワークフォルダを指定します。
2. Setup.exe を実行します。
3. 「インストールの開始 」の説明に従ってください。

サイレント/無人インストール

サイレントインストールとは、ユーザーの入力を一切必要とせずに行うインストール方法です。

サイレントインストールを行なうには

1. 必要なインストールファイルのある NetSupport Manager の配 布用コピー を作成します。
2. インストール用プロパティを実行するに、NetSupport Manager プログラムフォル ダから INSTCFG.EXE を実行します。インストール コンフィグ設定 オプション ダイアログが表示されます。選択し たプロパティが パラメータファイルに保存されます。デフォル トファイル名は NSM.ini です。
3. {ファイル}{保存}を選択して NSM.ini’ ファイルを NetSupport Manager 配布用 コピーのあるフォルダーに保存します。
4. 対象の PC でサイレントインストールを行うには配布コピーのあるファイルから以下を実行してください：

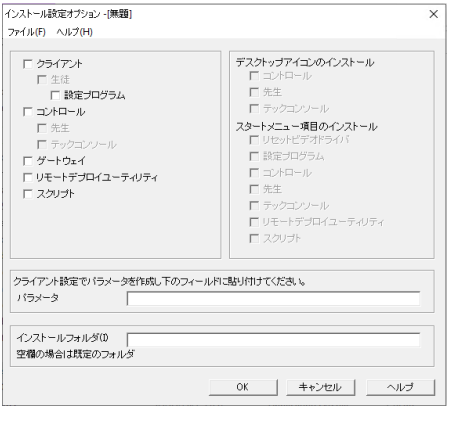
   msiexec /i "NetSupport Manager.msi" /qn (MSI インストーラー)

   setup /S /v/qn (setup.exe インストーラー)

注意： NetSupport Manager がアクティブデレクトリ経由でインストール されます。ソフトウェアインストールグループポリシーオブジェクト(GPO)がユーザーではなくむしろコンピューターアカウントを含むオーガナイゼーショナルユニットに適用されなくてはなりません。ソフトウェアのインストールをすぐに有効にするためには、ソフトウェアのインストール対象のコンピューターを制御する Computer Configuration| Administrative Templates| System| Logon| leaf of the group policy 内の「Always wait for the network at computer startup and logon」パラメーターを有効にする必要があるのでご注 意ください。この変更は、適用した Windows XP のログイン時間 に影響します。この変更がない場合、ログオフ/ログオンサイクルの追加がインストールに影響するために必要になります。

設定オプションダイアログをインストールする

サイレントインストールを行うときや NetSupport Manager デプロイを使ってイ ンストールを行うときに、インストール先の個別の必 要条件に合わせてインストール方法をカスタマイズできます。このダイアログボックスは NetSupport Manager のプログラムフォルダ内の INSTCFG.EXE を起動すると 表示され、サイレントインストール時や NetSupport Manager デプロイを使ってインストールするときに必要な変数を一般タブのインストールプロパティで設定できます。設定した情報は、NSM.ini というパラメータファイルに保存されます。



クライアントマシンにインストールする NetSupport Manager コンポーネンツ のボックスをチェックします。コントロール、School 先生およびテックコンソール用のデスクトップアイコン、そしてインストールするコンポーネント用のスタートメニューアイコンを作成するかどうか選択します。

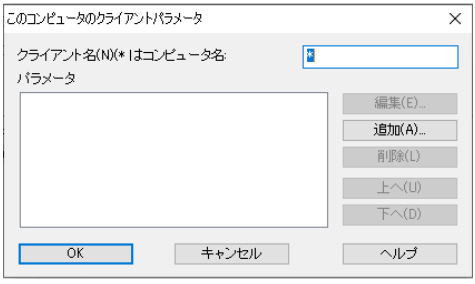
クライアントパラメータ（オプション）

インストール後に使用するための特定のクライアント設定ファイルを作成している場合は、ここにパスとファイル名を指定します。ファイルの場所によっては、ファイルにアクセスするクライアントに名前とパスワードの要求のユーザー確認を行なう必要があります。正しいフォーマットでパラメーターを指定するには、 NetSupport Manager クライアント設定でそれらを作成し、このフ ィール ドにコピーしてください。

配布用コピーからインストールする場合またはNetSupport Manager セット アップ用パッケージ付属のデフォルトの設定ファイルを使用したい場合は、フィールドを空欄のままにしてください。

クライアントのパラメータを指定するには

1. {スタート}{プログラム}{NetSupport Manager}{クライアント設定} を選択し、 NetSupport Manager のプログラムフォルダを開きます。
2. [拡張] を選択します。
3. クライアント設定のメニューから{プロファイル}{クライアントのパラメータ}を選択します。
4. [クライアントパラメータ] ダイアログが表示されます。



5. パラメータを指定するには [追加] をクリックします。

注意:

- ユーザー確認が必要な場合、コンフィグ設定ファイル名を優先させます
- 各パラメータのセットは別けて追加してください。

6. ユーザ確認を入力します。(ユーザー名とパスワード)。 OK をクリックします。ダイアログに該当するストリングが表示されます。
7. クライアント設定ファイルの場所を指定するには、[追加] をクリックします。[OK]をクリックします。

クライアントパラメータダイアログが必要なストリングを含んでいる場合、それぞれインストールオプションダイアログにコピーします。(コピーと貼り付けを使用します)

インストール先ディレクトリ
NetSupport Manager　をインストールするディレクトリを指定します。デフ ォルトのディレクトリ￥Program Files￥Netsupport Manager にインストール するには、空欄のままにします。

NETSUPPORT MANAGER デプロイ – NETSUPPORT MANAGER'S リモートインストールツール

NetSupport Manager デプロイツールはネットワーク管理者がそ れぞれの PC に 出向かずに複数の PC に NetSupport Manager のインストールと設定ができる 機能です。ネットワークを参照 してデプロイ先 PC を選択できます。

NetSupport Manager デプロイユーティリティでは、IP アドレス範囲を使用して配置や、ネットワークの表示が提供される能力を持つことができます。これらの方法の両方ともデプロイしたいコンピュータを選ぶことができます。

NetSupport Manager デプロイユーティリティは以下のオペレーテ ィングシステムが動作しているコンピュータに配信するために使用されます：

- Windows XP
- Windows 2003
- Windows Vista
- Windows Server 2008¥2008r2
- Windows 7
- Windows 8/8.1
- Windows Server 2012
- Windows 10
- Windows Server 2019
- Windows 11
- Windows Server 2022

注意： Windows XP Home、Windows Vista Home Premium もしくは Windows 7 Starter/Home edition をお使いの場合は、NetSupport Manager デプロイユーティリティはオペレーティングシステムの仕様上動作いたしません。

Windows XP に配布する

Windows XP プロフェッショナルに NetSupport Manager をデプロ イするには、 デプロイするパッケージを転送するためにリモート コンピュ ータの Admin$ share にアクセスしなくてはなりません。 デフォルト では Admin$ share へのアクセス許可はありません。

ネットワークアクセスを有効にするには：

1. 管理ツール内のローカルセキュリティポリシーを選択します。
2. {セキュリティ設定} {ローカルポリシー} {セキュリティオプション} を選択します。
3. {ネットワークアクセス:} を選択します。
4. このポリシーを {クラッシック - } に設定後、Admin$ 共有が有効 になり、通常通りデプロイが可能になります。

Microsoft Windows XP Service Pack 1 から Service Pack 2 にアップグレー ドしている場合、Windows のファイアウォールがデフォルトで NetSupport Manager によるネットワークアクティビティをすべてブロックしてしまい ます。NetSupport Manager が正しく動作させるために、NetSupport Manager 社では、Windows ファイアウォールを設定するためのツール を提供しています。

Windows ファイアウォール設定で NetSupport Manager を有効にするには

1. ファイルをダウンロードします。
2. NetSupport Manager がインストールされているコンピュータで、次の コマンドを使ってこのツールを実行します。
   ICFCONFIG -e NSM
3. NetSupport Manager が正常に動作するように、Windows ファイアウォール設定内に必要なすべてのエントリを作成します。

ICFCONFIG ツールは、Windows ファイアウォール設定から NetSupport Manager 製品を削除する時にも使用します。詳しくは、 NetSupport Ltd 社のホーム ページにてすべての ICFCONFIG コマンドラインオプションをご確認く ださい。

NetSupport Manager デプロイの仕組み

デプロイオプションが設定されたら、NetSupport Manager デプロイユーティ リティは、ファイルとプリンタ共有を使用して対象のコンピュータに接続することで動作します。

この方法は、対象コンピュータの Admin$へのアクセスが必要でローカル管理者アクセス（ユーザーの詳細が要求される場合があります）を持つユーザーとして接続ｓる必要があります。認証されると、NetSupport Manager のパッケージファイルが Admin$共有への接続を使用してリモート PC の次のフォルダにコピーされます：

C:¥Windows¥pcirdist.tmp¥

最後に、対象の PC にファイルが送信されると、リモートプロシージャコール（RPC）サービスを使用してインストーラファイルが実行されます。

必須条件

対象の PC へ NetSupport Manager コンポーネントを正常に配 布するためには、以下の項目が必要です:

- ファイルとプリンタ共有が対象 PC で有効にする必要があります。
- ローカルアカウントポリシーの共有とセキュリティが対象 PC で{クラシック}に設定する必要があります。
- 対象 PC への接続に使用するユーザーアカウントは、対象 PC でローカル管理者権限を持っている必要があります。
- ネットワーク検索は、Windows Vista/7 の対象 PC で有効にする必要があります。
- UAC リモート制限は、ワークグループ環境の Windows Vista お よび Windows 7 を実行している対象 PC を無効にする必要あがります。

デプロイの手順

NetSupport Manager デプロイツールは、ドメインとワークグループの両 環境のマシンに配布するために使用することができます。

これらの環境で NetSupport Manager デプロイを実施する方法について は、下記を参照してください:

ドメイン環境

ドメイン環境で NetSupport Manager デプロイツールを使用する場 合、Windows グループポリシー設定が、これらの PC に NetSupport Manager コンポーネントの配布を許可するために必要な設定(上記詳述)を使用して対象 PC を構成するために使用されます。

ネットワーク検索

NetSupport Manager デプロイツールの Windows ネットワークビューに Windows 7 および Vista を実行しているドメイン PC を表示するには、ネットワーク検索の設定は対象 PC で有効にする必要があります。

ネットワーク検索の設定は、ドメインの PC に対して Windows グループポリシー設定を適用することで有効にすることができます:

1. マイクロソフトグループポリシー管理ツールを開きます。
2. 新しいグループポリシーを作成する、または必要な対象 PC に適用されている既存のグループポリシーオブジェクトを選択します。
3. 選択したグループポリシーオブジェクトを編集するを選びます。
4. グループポリシー管理エディタが開きます。
5. 次の場所に移動します:
   コンピュータの設定 - ポリシー -Windows 設定 - セキュリティ設定 - 高度なセキュリティの Windows ファイアウォール - インバウンドルール
6. アクションメニューから新規ルールを選択します。
7. 最初のルールの種類には、プリ定義オプションを選択し、ドロップダウンメニューから{ネットワーク検索}を選んで次へをクリックします。
8. プリ定義ルールステップで次へを選びます。
9. アクションステップが表示されます -「接続を許可オプション」を選択します。
10. 完了をクリックします。

次回ドメイン PC が再起動する、または PC でグループポリシーが更新されると、ネットワーク検索オプションが Windows ファイアウォールに追加されます。これにより NetSupport Manager デプロイツールの Windows ネット ワーク ビュー内で PC が表示されるようになります。

ファイルとプリンタ共有

NetSupport Manager デプロイツールが NetSupport Manager インストール フ ァイルを転送するために対象 PC の Admin$共有に接続できるようにするには、ファイルとプリンタの共有へのアクセスが対象 PC で有効にする必要があります。

ドメイン PC に対して以下の Windows グループポリシー設定を適用することで、この設定を中央で有効にすることができます:

1. マイクロソフトグループポリシー管理ツールを開きます。
2. 新しいグループポリシーを作成する、または必要な対象 PC に適用されている既存のグループポリシーオブジェクトを選択します。
3. 選択したグループポリシーオブジェクトを編集するを選びます。
4. グループポリシー管理エディタが開きます。
5. 次の場所に移動します:
   コンピュータ設定 - ポリシー - 管理用テンプレート - ネットワーク - ネットワーク接続 - Windows ファイアウォール - ドメインプロファイル
6. 上記の場所から次のポリシーを選択します:
   Windows ファイアウォール: すべてのインバウンドファイルとプリンタの共有を除外。
7. 有効にするために上記のポリシーを設定します。

次回ドメイン PC が再起動する、または PC でグループポリシーが更新すると、これらの PC に Admin$共有へのアクセスが可能になります。

ワークグループ環境

ワークグループ環境で NetSupport Manager デプロイツールを使用する場合は、上記「必須条件」セクションの強調表示の項目で正しく設定されていることを確認してください。

ワークグループ環境では、これらの構成は、対象 PC のローカルで行われる必要があります:

ネットワーク検索

Windows 7 および Vista を実行しているワークグループ内の PC を NetSupport Manager デプロイツールの Windows ネットワークビューに表示するためには、ネットワーク検索設定は各対象 PC で有効にする必要があります。

Windows 7 および Vista:

1. 対象 PC にローカル管理者権限でログオンします。
2. コントロールパネルにアクセスします。
3. ネットワークと共有センターを開きます。
4. 高度な共有設定を選択します。
5. ネットワークプロファイル項目下のネットワーク検索オプションが次のように設定されていることを確認してください:
   {ネットワーク検索を有効にする}。
6. 変更を保存します。

ファイルとプリンタの共有

ワークグループ環境の PC に NetSupport Manager デプロイツールを配 布するには、各対象 PC でファイルとプリンタ共有が有効にする必要があります。

Windows XP:

1. {マイネットワークプレース}{プロパティ}を右クリックします。
2. {ローカルエリア接続}を右クリックします。
3. {プロパティ}を選びます。
4. {一般}タブから、{マイクロソフトネットワークのファイルとプリンタ共有}オプションを選びます。
5. OK をクリックします。

Windows 7 および Vista:

1. スタート、次にコントロールパネルをクリックします。
2. {Windows ファイアウォール}を選びます。
3. {Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する}オプションを選択します。
4. ファイルとプリンタの共有と関連付けられている例外(プライベートおよびパブリック)を許可するオプションを選択します。変更を保存するには OK をクリックします。

共有とセキュリティモデル

管理者アカウントを使用してワークグループ内の PC にリモートアクセスできるように NetSupport Manager デプロイユーティリティを使用する には、共有 とセキュリティのローカルポリシーは、各対象 PC でクラシックモードに設定する必要があります。

Windows XP プロフェッショナル、Windows 7 および Vista:

1. 管理者用ツール内でローカルセキュリティポリシーを選びます。
2. {セキュリティ設定}{ローカルポリシー}{セキュリティオプション}を選びます。
3. {ネットワークアクセス:ローカルアカウント用共有とセキュリティモデル}。
4. または{クラッシック - 自身でローカルユーザーを認証する}にこのポリシーを設定。

UAC リモート制限

ワークグループ環境の Windows 7/Vista マシンの場合、イカの手順でこれら の対象 PC で UAC リモート制限を無効にする必要があります:

1. スタートをクリック、そして実行をクリックして「regedit」を入力したらエンタキーを押します。
2. 次のレジストリサブキーを見つけてクリックします:
   HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Policies¥System
3. LocalAccountTokenFilterPolicy レジストリエントリーが存在しない場合、次の手順に従ってください:
   a. 編集メニューで新規作成を選び DWORD 値をクリックします。
   b. 「Type LocalAccountTokenFilterPolicy」を入力 し、エンタキーを押します。
   c. LocalAccountTokenFilterPolicy を右クリックし、変更をクリックします。
   d. 値データボックス内に 1 を入力し OK をクリックします。
4. レジストリエディタを終了します。

一般的なエラー

症状
NetSupport Manager を PC に配布するときに次のエラーメッセージが表示さ れることがあります:

[対象マシン] クライアントバージョンを確認中… 何もありませんでした
[対象マシン]のプラットフォーム情報が取得できないエラーがありました。ネットワークパスが見つかりませんでした。

NetSupport Manager を 0 台のマシンに送信。

原因
Windows ファイアウォールまたはサードパーティ製ファイアウォールアプリケーションnが必要な除外設定が有効になっていない時にこのメッセージが表示されます。

解決策
前のセクションのデプロイで解説したファイルとプリンタ共有へのアクセス許可の例外がファイアウォールで設定されていることを確認してください。

症状
対象 PC に NetSupport Manager を配布するときに、対象 PC への接続 にユーザー名とパスワード入力を要求される。

コンピュータに接続するためにユーザ名とパスワードを入力したにも関わらず。ネットワークリソースに接続するメッセージが再表示される。

キャンセルをクリックを表示します:

[対象マシン]のクライアントバージョンを確認中… 何も見つかりませんでした
NetSupport Manager を 0 台のマシンに送信。

原因
上記の動作の理由は、ゲストのみに次のローカルポリシーが設定されているためです:
「ネットワークアクセス:ローカルアカウントの共有とセキュリティモデル」

解決策
この問題を解決するためには、ローカルポリシーの設定をゲストのみからクラシックに変更する必要があります - ローカルユーザーがローカル ユーザーとして認証。この設定を適用する方法の詳細は、このドキュメントのデプロイセクションに記載されています。

症状
対象 PC に NetSupport Manager クライアントを配布するときに、ス テータスタブにエラーメッセージが表示されます:

NetSupport をインストール中にエラー［ディレクトリ名が無効です。］

原因
理由は NetSupport Manager¥Deploy フォルダに NetSupport Manager.msi ファイルが含まれている。.

解決策
問題を解決するには、NetSupport Manager/Deploy フォルダ内の NetSupport Manager.msi ファイルを Setup.exe ファイルと置き換える必要があります。

症状
対象 PC に NetSupport Manager を配布するときに、次のエラーメッセー ジが表示される場合があります:

[対象マシン]のクライアントバージョンを確認中… 何も見つかりませんでした
リモートインストールサービスを開始しています…

原因
対象 PC 上で配布中に使用されるインストールサービスがリモートで開始できないときに、上記エラーが表示されます。対象 PC に接続するために指定したアカウントの詳細が完全な管理者許可がない場合、これが表示されます。

解決策
これを確認するには、対象 PC のサービス一覧にアクセスできるか確認します。このテストは配布元のマシンで実行します:

1. マイコンピュータ/コンピュータを右クリックして管理を選択します。

2. コンピュータの管理を右クリックして、別のコンピュータに接続を選びます。
3. 「別のコンピュータ」タブを選び、配布先の対象マシン名を入力し、OK を選びます。
4. 対象マシンのコンピュータ管理ペインが開きます。
5. サービスとアプリケーションセクションを選び、展開するとすべての一覧が表示されます。
6. 一覧を開いたら、サービスを選んで対象マシンで実行しているサービスを表示されるか確認します。

注意: 配布先マシンのリモートサービスにアクセスできない場合 は、セキュリティの許可設定がリモートサービスの開始を禁止していることが考えられます。

NETSUPPORT MANAGER コントロールを起動する

NetSupport Manager コントロールプログラムを起動するには

1. NetSupport Manager プログラムグループの NetSupport Manager コントロールのアイ コンをダブルクリックします。
   または
   NetSupport Manager コントロールのデスクトップアイコンをクリックします(コントロールのデスクトップアイコンをインストールした場合)。
   または
   オペレーティングシステムから{スタート}{NetSupport Manager}{NetSupport Manager コントロール}を選択します。

NetSupport Manager が初期化すると、画面中央に NetSupport Manager のロゴとバージョン情報が表示されます。この画面は NetSupport Manager を起動するほんの数秒間だけ表示されます。その後、コントロール画面が表示されます。

注意: デフォルトではコントロールは TCP/IP プロトコルを使用するように設定されいます。同時に複数のプロトコルにも対応しています。コントロールの起動時にプロトコル エラー メッセージが表示された場合、または異なるプロトコルで動作するクライアントをサポートするようにコントロールを構成したい場合は、ようこそウィザードで**構成**をクリックするか、コントロールウィンドウのキャプションバーにある **現在の構成の設定を変更する**アイコンをクリックして、 接続セクションに移動します。

MAC ベースのシステムに NETSUPPORT MANAGER をインストールする

Mac から他のワークステーション/デバイスを遠隔操作したり、コントロールがリモートユーザーに接続し画面を表示し、様々な遠隔操作タスクを実行できる NetSupport Manager コントロールとクライアントを Mac システムにイン ストールすることができます。

注意：

- NetSupport Manager Mac クライアントは macOS 10.5 またはそ れ以降のバージョンに対応しています。また、新しい Intel ベースのシステムの対応を含む Mac ユニバーサルバイナリ-を提供しています。
- macOS 10.14 - 11 の最新バージョンをサポートするために特定の「クライアント」が利用可能です。

NetSupport Manager Mac クライアントをインストールする

1. NetSupport Manager は、標準の macOS .pkg ファイルとし て提供されます。www.netsupportmanager.com/downloads.asp にてダウンロードが可能です。(インストール方法の解説もそこでダウンロード可能です。)
2. .pkg ファイルをダウンロードし、ダブルクリックしてパッケージを実行します。
3. インストーラは自動的に実行されるので、画面の指示に従ってくださ い。

現在対応している機能は、NeSupport Ltd 社のホームページで確認す ることができます。

GOOGLE CHROME OS デバイスに NETSUPPORT MANAGER のインストールと設定

NetSupport Manager は、Google Chrome OS デバイス用のリモートコント ロール機能を提供します。

Google Chrome 拡張用 NetSupport Manager クライアントが Google Chrome OS が実行されている各クライアントマシンにインストールされます。技術者のデスクトップから、素早く効率的に各クライアントを監視し対話することができるように各システムに接続できます。

インストールを計画する

NetSupport Manager コントロールが Chrome OS デバイスと接続し対話できる ようにするには：NetSupport 接続サーバが Windows サーバにインストールされている必要があります。NetSupport Manager コントロール（Windows、Mac またはモバイル）が技術者のコンピュータにインストールされている必要があります。NetSupport Manager Chrome クライアント拡張が各 Chrome デバイ スにインストールする必要があります。

Chrome OS 用 NetSupport Manager クライアントには既存の既に購入した NetSupport ライセンスが使用されます（十分な未使用のライセンスをお持ちの場合に限り）。または追加 Chrome OS クライアントだけを NetSupport 販売店から購入することができます。

Google Chrome 拡張用 NetSupport Manager クライアントのインス トールと設定

1. Google Chrome 拡張用 NetSupport Manager を Google Chrome ストア からダウンロードします。
2. 「拡張」設定ページにアクセスするための URL chrome://settings/extensions を入力します。
3. Google Chrome 拡張用 NetSupport Manager クライアントの場所を開き、オプションをクリックします。
4. ゲートウェイのアドレスとのポート番号を入力します。
5. 必要に応じて、このクライアントを識別する名前を入力します。
6. 保存をクリックします。

Chrome インコグニートモード:
クライアントのフル制御を維持するには、Chrome OS ユーザー設定でイン コグニートモードを「許可しない」ことを推奨します。これは、Google 管理コンソール経由でセントラルで実行できます。
Chrome OS 「クライアント」システムに接続時の主な機能:

環境
- NetSupport Manager コントロールは、HTTP 経由で Chrome 用 NetSupport Manager クライアントが実行してる Google Chrome OS デバイスと通信します。希望のコンポーネントのインストールや設定のヘルプは下記ドキュメントを参照してください。

リモートコントロール
- 各 Chrome OS クライアント画面の鮮明なサムネイルが単一ビューでコントロールに表示することができます。
- クライアントの画面を気づかれずに監視（観察モード）やリアルタイムでリモートコントロール（共有モード）することができます。
- リアルタイムの指導やデモに、Chrome OS クライアントをコントロール （Windows または Mac）画面にブラウザタブか全画面表示モードで表示することができます。
- クライアントにコントロールのデスクトップのアプリケーションを表示させることができます。
- マルチモニタのサポート - マルチモニタを実行している Chrome OS デバイスを監視。
- クライアントのマウスとキーボードをリモートで「ロック」することができます。
- Chrome OS クライアントはコントロールが開始するテキスト「チャッ ト」に参加できます。
- Chrome OS クライアントはコントロールが送信したメッセージを受信することができます。

サポートツール
- リモートクリップボード - 画面受信中にクライアントのクリップ ボードの内容をリモートでコントロールが取得することができます。コントロールのクリップボードのコピーをクライアントに送信することもできます。
- ヘルプ依頼ファシリティ - クライアントはコントロールにヘルプの 依頼を送信することができます。

柔軟性

- PIN 接続 - 中央の PIN サーバモジュールを介して双方が一致する PIN コードを入力することでクライアントはコントロールと即時に接続を開始することができます。

セキュリティ

- ユーザー承認 - クライアントは受信した各接続要求を承認することが できます。

NETSUPPORT MANAGER ANDROID クライアントのインストールと設定

NetSupport Manager Android クライアントアプリは、既存の NetSupport Manager コントロールユーザーに企業全体で使用されている Android
タブレットやスマートフォンに接続する機能を提供し、リアルタイムの対話とサポートを可能にします。

NetSupport Manager クライアントアプリは Android タブレットで動作し、Google Play ストアから無料で入手可能です。

NetSupport Manager Android クライアントのセットアップと設定

NetSupport Manager クライアントアプリを起動し、 を押し設定を選択します。

全般
デバイスの名前を表示します。 あなたが選んだ名前にカスタマイズすることができます。

セキュリティ
セキュリティキー
同じセキュリティキーが設定されているコントロールだけしか接続できないようになります。この項目はオプションです。ここにセキュリティキーを設定しない場合、コントロールで設定したセキュリティキーに関係なく、どのコントロールも接続できます。

TCP/IP
デフォルトポート
NetSupport Manager 用のデフォルト登録されているポートは 5405 です。

マルチキャストアドレス
これは、クライアントが受信する IP マルチキャストアドレスです。

HTTP
ゲートウェイを使用する
起動時にクライアントの現在の IP アドレスが指定された「ゲートウェイ/ネームサーバー」に登録したい場合は、このオプションを有効にし

ます。一致するセキュリティキーと一緒にゲートウェイの IP アドレスを入力します。

PIN Server
クライアントが PIN 接続を使用して接続できるように、PIN サーバーがインストールされているワークステーションの IP アドレスを入力します。

構成設定を保存するには、 を選択します。

Android タブレットやスマートフォンに接続する際の主な機能：

- **PIN 接続**: NetSupport Manager の PIN 接続機能は、一致するコードを 共有することにより、クライアントデバイスとコントロール間のシームレスで安全な接続を可能にします。（NetSupport の PIN サーバモジュールは、NetSupport Manager に標準付属しており、Windows PC にインスト ールする必要が あります）。
- **メッセージ**: クライアントデバイスは、コントロールユーザーが送信した テキストメッセージを受信することができます。
- **チャット**: クライアントとコントロールの双方は、1 対 1 のテキストチャット を開始することができます。 クライアントは、コントロールが開始された グループディスカッションに参加することもできます。
- **ファイル転送**: コントロールユーザーは、柔軟性と作業性を向上す るためにクライアントデバイスとファイルを転送することができます。
- **画面キャプチャ**: リモートコントロール中に、コントロールは、問題解 決を支援するためのクライアントデバイスのスクリーンショットをキャプチャすることができます。
- **WiFi/バッテリー表示**：現在の無線ネットワークの状態を確認し、接続している各徒デバイスのバッテリー残量を表示します。

さらにサポートされるデバイスのために:**

- コントロールは、接続されている Android デバイスのサムネイルを表示することができます。
- 拡大して、選択したクライアントデバイスの大きなサムネイルを拡大表示します。
- コントロールは、慎重に画面を表示（観察モード）または接続しているクライアントデバイスの画面をリモートコントロール（共有モード）することができます。

**サポートされているデバイスは、デバイスの画面監視に必要な追加のアクセス権を提供しているベンダーからのものです。

IOS および ANDROID 用 NETSUPPORT MANAGER コントロール

iOS および Android 用 NetSupport Manager コントロールは、既存の NetSupport Manager リモートユーザーのために iPad、iPhone、iPod、Android タブレットおよびスマートフォンまたは Kindle Fire からリモートでモ バイルリモートコントロールを提供します。

新しいモバイルコントロールは、ユーザーが IP アドレスまたは PC 名のいずれかでローカル検索し接続することができ、または無料の NetSupport Manager インターネットゲートウェイコンポーネントを利用してリモー トコンピューターを検索、接続そして表示することができます。

The NetSupport Manager コントロール既存の NetSupport Manager クライ アントを実行しているリモート PC のフルリモートコントロール、チャットそしてメッセージ機能を提供します（version 11.04 またはそれ以降）。

NetSupport Manager Mobile App は、Google Play、アップルの iTunes Store、Amazon アプリストアからダウンロードすることができます。

読者のコメント

UK & インターナショナル
ホームページ: *www.netsupportsoftware.com*
テクニカルサポート: support@netsupportsoftware.com
セールス: sales@netsupportsoftware.com

北アメリカ
ホームページ: *www.netsupport-inc.com*
テクニカルサポート: : support@netsupportsoftware.com
セールス: sales@netsupport-inc.com

カナダ
ホームページ: *www.netsupport-canada.com*
テクニカルサポート: support@netsupportsoftware.com
セールス: sales@netsupport-canada.com

ドイツ, オーストリア, スイス
ホームページ: *www.pci-software.de*
テクニカルサポート: : support@netsupportsoftware.com
セールス: sales@pci-software.de

日本
ホームページ: *www.netsupportjapan.com*
テクニカルサポート: support@netsupportsoftware.com
セールス: sales@netsupportjapan.com